



ここ最近の校内外での生徒たちの生活状況を鑑み、11月16日(木)4校時、全校集会を実施しました。その中で、「**学校で身に付けてほしいこと**」と題して、次のようなプレゼンテーションを用いて校長講話を行ないました。

学力

- ・最低限(義務教育)の学力を身に付ける
 - 社会を生きていく人間として
 - 困らないために 身を守るために
 - 次に向かうために(進学、就職)

2

学力

- ・自分の夢・希望をかなえようと思ったとき、場合によっては高い学力が必要
 - 自分の人生の選択肢を、狭めないように。

3

学力

学びに向かう力 学び続ける力

- ・人生では、学び続けられないといけない。
 - 入試、資格、昇進、最新の知識

4

ルール

- ・ある基準によって定められた行動規制のための決まりごと
 - (例) 憲法、法律、条令 いじめ対策基本法

※他人の財産・生命・権利を脅かすことになり、決まりに応じた罰則や制裁を受ける。

5

モラル・マナー

- ・善悪をわきまえた守るべき道徳や倫理(モラル)
- ・望ましい状態を保つための一般的な行動様式やしきたり(マナー)
 - (例) 公共の場(学校含む)での言動、授業中の態度、言葉遣い、時間を守る

※場を乱す、集団の機能・レベルを低下させる、周囲に迷惑をかける、非常識な者との非難を受ける

6

エチケット

- ・周りに不快感を与えないための礼儀作法
 - (例) TPOをわきまえた言動、清潔感のある服装

※相手を不愉快にする。また、不快感を抱いた周囲から白い目で見られる。

7

ルール、モラル・マナー、エチケット

- ◎ルール、モラル・マナー、エチケットを守ること
は、**相手への思いやり**であり、裏返せば、**自分を守る**ことでもある。(義務と権利)

☆ルール、モラル・マナー、エチケットがなかったら、そこはどんな社会?どんな学校?

8

ルール、モラル・マナー、エチケット

- ◎社会に出ると、様々なルール、モラル・マナー、エチケットがある。職業によっては、学校よりもさらに厳しい。なぜなら、個人だけでなく、企業の信頼を損なうから。



- ◎学生時代にルール、モラル・マナー、エチケットを**守る、守ろうとする姿勢**を身に付けておく必要がある。
※校則

9

校長講話のあと、生徒指導部やそれぞれの担任・副担任の話を聞いたのち、生徒たちは自分の思いを感想用紙に書きました。いくつか紹介します。

【3年生】

校長先生の話を聞いて私は、「学力」という言葉を改めて知ることができました。私は今まで「学力」という言葉や意味をあまり深く考えたことがなく、漢字をそのまま読んだ感じじゃん、などと軽い気持ちで流してしまっていました。ですが、今日の話でやっと理解できました。「学力」の大切さや、その言葉の意味を学ぶことができてよかったと思います。

確かに自分も最近学校生活が乱れてきていると感じることがありました。1年生から3年生になるにつれて大人になっていかないといけないのに、少し幼くなったと考えることもあると思いました。だから、今日聞いた話のルールやマナー、モラル、エチケットなどをしっかりと心がけ、学校生活のほかにも自分の生活にも心がけていきたいなと感じました。

僕は最近、マナー良くすることやルールを守るということの意識がなくなってきたと思った。周りに流されてやったことも全て自分の責任であるから、これからは、マナーを良くするため、ルールを確実に守るために自分の行動を見直していこうと思いました。そして、迷惑をかけずに自分でしっかり次の行動を考えて生活していこうと思いました。

新立先生のお話を聞いて、素直になりたいと思った。私は、人から注意されるのが苦手だ。だからいつも注意されないよう心がけている。しかし、生きていれば注意されることがある。その注意を素直に聞いて良い人間になっていきたい。よりよい人間に、よりよい心に、心身ともに強くありたい。どんな人よりも素直で、どんな人よりも強く、どんな人よりも愛される人間になりたいと思った。

マナーやルールは、守るんじゃなくて当たり前にすることなので、当たり前にしていきたいです。それはきっと社会に出ても役に立つと思うので、役に立てれるように、今のうちからしっかりと身に付けられるよう、小さなこともコツコツ頑張っていきたいです。

先生がいないところや、誰も見ていないときでも、しっかりマナーを守って行動できる、本物になりたいと思います。誰かが校則やマナーを破っていたときは、黙って見ていないで、ちゃんと注意するようにします。

【2年生】

今日のお話で、ルール、モラル・マナー、エチケットの違いが分かりました。ルールみたいに罰則や制裁を受けるから守らないと、じゃなくて、それがなくてもしっかりと相手に不快な思いをさせないように守ろうと思いました。これからの自分自身をモラルやマナーなどをちゃんと守っていこうと思いました。

自分の将来がより充実したものになるよう、まずは学力が大切、それからルール、マナー・モラル、エチケットも重要だと分かりました。今から身に付けておかなければ、大人になってからではずいぶん遅いと思います。今しっかり意識していきたいです。相手のためにすることはいつか自分に返ってくるので、自分に返ってくるものを良いかたちにするためにも、善悪の判断、思いやりの心を大事にしたいと思いました。

いかに、学力、ルール、モラル・マナー、エチケットが大切なものか実感した。学力では、将来いろんな試験を受けると考えたうえで、学力がないと受けられないので、今のうちに頑張ろうと思いました。1つ1つの私語やおしゃべりが授業のさまたげになって、知識を1つか2つは失っているということが分かって、それがテストや入試、試験につながっていくんだなと思いました。自分は時間を守ることが少し乱れているので、この話を聞いて、頑張ろうと思いました。

勉強はある程度していれば良いと思っていたけど、頭のよくないとなれない仕事などにつきたいことがあるかもしれないので、勉強をたくさんしようと思いました。校長先生の話がとても納得できたので良かったです。先生たちはぼくたちのことをとても大事に思っています。将来のことを思ってくださっていることが分かりました。すごくうれしかったです。

どれだけみんなのことを考えて話してくださったのか伝わりました。確かにやルールやマナーを守ることが大切だと思います。誰か一人でも守らない人がいたらみんな乱れてしまうし、みんながみんなの気持ちを考えて生活することも大切だと思います。ルールやマナーをどれだけ守らないといけないのか、守ることの大切さ、それが将来のため、自分のためなのだということをしっかりと考えることができました。学力は勉強だけでないこと、学びに向かう力、学び続ける力だということが分かりました。

ぼくは、校長先生の話聞いて、モラルやマナーのことを思い出せました。モラルやマナーを守らないと周りの人から白い目で見られてしまうから、決まりごとやルールは絶対に守ろうと思いました。今ある夢がかなわなくなるのは、本当にいやだと思いました。しかも、自分のせいで人の夢をじゃましてしまうのも、人から最低な目で見られてしまう。なので、人の夢をじゃまするような、侮辱するような行為は絶対にやめようと思いました。

【1年生】

学校内では、服装と行動することを頑張ろうと思いました。学校内で、先生が見ているところでも見えないところでもしっかりやっていくべきだと思います。学校外でも、周りのことに気を付け、自分が悪いことをしないという心を高めていきたいと思いました。こういうことは家、学校、学校外でも、しっかりとけじめをつけていきたいと思いました。授業の時は集中してやる、休む時は休んで、時間を有効に使っていききたいと思います。

校長先生のお話を聞いて、学力向上やルール、モラル、マナー、エチケットなどを大切にしなければいけない理由を深く考えることができました。学びに向かう力をつけるために、自分の意識を変えて良い集団生活を送っていききたいです。一人一人が乱れずにしっかりとすれば、集団でもしっかりと行動できると思うので、やるべきことをしっかりやって、中学校3年間で将来のために学力はもちろん、ルールやマナーを守ることもしっかりと身に付けて行こうと思いました。

新立先生のお話を聞いて、ぼくはみんなでルール等を守っていかないと大変なことになるんだと気づかされました。ぼくは今までルールを守っていないことが多々あったので今日の話聞いて、自分勝手な行動をもっとつつしんでいかないといけないと思ったし、みんなでルールを守って楽しく暮らしていきたいです。

ルール、モラル・マナー、エチケット、この3つは社会で使うものなのでしっかりこの学校生活で身に付けておこうと思います。そして「楽」この漢字のとおり楽しく過ごせるのは無理だということが分かりました。「楽しく過ごしたい」「楽して過ごしたい」など考えているだけじゃダメなので、しっかり勉強したり、知識をつけたりして努力していきたいと思います。

切りかえをしっかりとすること。注意されたら素直に聞く。学校での決まりを守ること。授業中のおしゃべりをしないこと。相手のことを思い、ルール、モラル・マナー、エチケットを守ることが自分で意識して行動をしないといけないと思った。

選べる道が広がるように、今のうちにたくさんの知識をつけてたくさん勉強します。少しずついいから、がんばる!! 楽をしちゃだめということを忘れずにこれからも一生懸命努力をし、友達を大事にし、規則正しい生活を送りたいです。2年生、3年生になっても努力を忘れないようにしたいです。

全校生徒の感想に目を通しましたが、ここで紹介できなかったすべての生徒も真剣に考え、自身の生活や集団、学校をよくしていきたいという思いが伝わってきました。我々教職員も再度指導の在り方について考え、生徒の思いに答えることができるよう工夫してまいります。保護者、地域の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。